

第126回日本解剖学会総会・全国学術集会, Web開催, 2021年3月28-30日. 第126回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集, 2021.

【受賞】

- 1) 清野雄多: Three-dimensional configuration of apical epithelial compartments including stem cell niches in guinea pig cheek teeth. 歯科基礎医学学会第6回令和2年(2020)ベストペーパー賞.

【その他】

- 1) Ohshima H: Vice Editor-in-Chief, Journal of Oral Biosciences
- 2) Ohshima H: Section Editor, Regenerative Therapy
- 3) Ohshima H: Editorial Board, Frontiers in Physiology
- 4) Ida-Yonemochi H: Editorial Board, Frontiers in Physiology 依田浩子: 文部科学省 科学技術専門調査員.
- 5) 依田浩子: 文部科学省 科学技術専門調査員.
- 6) 大島勇人: エンドドンティクス. 神奈川歯科大学特別講義, 横須賀, 2020年9月1日.
- 7) 大島勇人: 組織学の研究法. 新潟大学医学部保健学科特別講義, 新潟, 2020年10月16日.
- 8) 大島勇人: 象牙芽細胞と骨芽細胞の分化の違いを考える. 東京医科歯科大学大学院特別セミナー, 東京, 2021年3月4日.
- 9) 川瀬知之, 大島勇人: (企画) 第20回日本再生医療学会総会, シンポジウム32 治療領域横断的に考える, 1. 楠本健司: 美容医療におけるPRP療法の現況と課題; 2. 井上 肇: 多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍治療の保険収載; 3. 高橋雄三: 歯科インプラント治療のための歯槽骨造成へのPRPの応用; 4. 新井規仁: スポーツ医学におけるPRP治療と社会的普及; 5. 川瀬知之: PRP(PRF)調製法の世界標準化の動きと出荷判定基準, Web開催, 2021年3月11-13日(～5月31日).

口腔病理学分野

【著書】

- 1) 田沼順一, 松坂賢一編著: 口腔細胞診入門 歯科医院で取り組むLBC. 1-124頁, 医歯薬出版, 東京, 2021.
- 2) 恒吉正澄(監修), 小田義直, 相島慎一(編集), 田沼順一: わかりやすい病理学 改訂第7版 第10章 感覚器官(聴器・視器). 287-294頁, 南江堂, 東京,

2021.

- 3) 下野正基, 高田 隆, 田沼順一, 豊澤 悟: 新口腔病理学 第3版 第10章 臨床症状から見た口腔粘膜疾患. 143-161頁, 医歯薬出版, 東京, 2021.

【論文】

- 1) Sakurai K, Tomihara K, Yamazaki M, Heshiki W, Moniruzzaman R, Sekido K, Tachinami H, Ikeda A, Imaue S, Fujiwara K, Noguchi M. CD36 expression on oral squamous cell carcinoma cells correlates with enhanced proliferation and migratory activity. Oral Diseases, 26 (4): 745-755, 2020.
- 2) Sakurai K, Nakamori K, Yamazaki M, Tanuma J. An ectomesenchymal chondromyxoid tumour on the lateral border of the tongue. International Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, 49 (10): 1290-1293, 2020.
- 3) Maeda SI, Fujiwara K, Tomihara K, Yamazaki M, Imaue S, Noguchi M. A case of anti-laminin 332 mucous membrane pemphigoid manifesting as desquamative gingivitis. Oral Science International, 18 (1): 73-77, 2021.
- 4) Yamazaki M, Maruyama S, Abé T, Tsuneki M, Kato H, Izumi K, Tanuma J, Cheng J, Saku T. Rac1-dependent phagocytosis of apoptotic cells by oral squamous cell carcinoma cells: A possible driving force for tumor progression. Experimental Cell Research, 392 (1): 112013, 2020.
- 5) Kimura N, Tsuchiya A, Oda C, Kimura A, Hosaka K, Tominaga K, Hayashi K, Abé T, Umezu H, Terai S. Portal vein thrombosis associated with trossseau syndrome due to urinary bladder squamous cell carcinoma in a liver cirrhosis patient. Internal Medicine, 59 (16): 1971-1975, 2020.
- 6) Abé T, Kitagawa N, Yoshimoto S, Maruyama S, Yamazaki M, Inai T, Hashimoto S, Saku T. Keratin 17-positive Civatte bodies in oral lichen planus-distribution variety, diagnostic significance and histopathogenesis. Scientific Reports, 10:14586, 2020.
- 7) Ohashi R, Umezu H, Sato A, Abé T, Kondo S, Daigo K, Sato S, Hara N, Miyashita A, Ikeuchi T, Motoyama T, Kishi M, Nagaoka T, Horiuchi K, Shiga A, Okuda S, Sekiya T, Ohtsubo A, Ichikawa K, Kagamu H, Kikuchi T, Watanabe S, Tanuma J, Schraml P, Hamakubo T, Tsuchida M, Ajioka Y. Frequent Germline and Somatic Single Nucleotide Variants in the Promoter Region of

the Ribosomal RNA Gene in Japanese Lung

Adenocarcinoma Patients. *Cells*, 9 (11): 2409, 2020.

- 8) Ueno H, Hayashi M, Nagumo S, Ichikawa K, Aoki N, Ohshima Y, Watanabe S, Koya T, Abé T, Ohashi R, Ajioka Y, Kikuchi T. Disseminated Varicella-zoster Virus Infection Causing Fatal Pneumonia in an Immunocompromised Patient with Chronic Interstitial Pneumonia: A Case Report. *Internal Medicine, Advance Publication*, 2020.
- 9) 伊藤元貴, 児玉泰光, 大貫尚志, 林 孝文, 阿部達也, 田沼順一, 小林正治, 高木律男: 17年を経過して再減量手術を行なった上顎骨線維性異形成症の1例. *新潟歯学会雑誌*, 50 (2): 41-47, 2020.
- 10) 三上俊彦, 船山昭典, 西山秀昌, 山崎 学, 田沼順一, 小林正治: 前舌腺に発生した腺癌 NOS の1例. *日本口腔外科学会雑誌*, 66 (11): 353-558, 2020.
- 11) Ohzeki H, Toshikawa C, Moro K, Hasegawa H, Tsuchida J, Ikarashi M, Nagahashi M, Katsumi M, Nakajima Y, Abé T, Tani Y, Sakata J, Umezu H, Matsuda K, Wakai T. [A Case of Invasive Lobular Carcinoma of Accessory Mammary Gland That Was Difficult for Evaluate for Lesion Spread]. *Gan To Kagaku Ryoho. Cancer & Chemotherapy*, 47 (13): 2044-2046, 2020. Japanese. PMID: 33468795.
- 12) 小林亮太, 高木律男, 新國 農, 丸山 智, 山崎学, 上野山敦士, 田沼順一, 林 孝文, 児玉泰光: 下顎埋伏歯に関連した原発性骨内癌の1例. *日本口腔腫瘍学会誌*, 32 (4): 243-249, 2020.
- 13) Kawaharada M, Katagiri W, Maruyama S, Nishiyama H, hayashi T, Kobayashi T, Tanuma J. Low-grade myofibroblastic sarcoma of the tongue with difficulty of diagnosis: A case report and review of the literature. *Journal Oral Maxillofacial Surgery Medicine Pathology*, 33 (1): 93-97, 2021.
- 14) Kiguchi T, Kakihara Y, Yamazaki M, Katsura K, Izumi K, Tanuma J, Saku T, Takagi R, Saeki M. Identification and characterization of R2TP in the development of oral squamous cell carcinoma. *Biochemical and Biophysical Research Communications*, 548: 161-166, 2021.

【総 説】

- 1) 田沼順一: 口腔疾患に対する口腔の液状化細胞診の有用性—早く・安く・正確な口腔細胞診—. *新潟歯学会雑誌*, 50 (1): 1-6, 2020.

【その他】

- 1) 田沼順一: 口腔細胞診のベセスダシステムと LBC 法の標本作製—NILM、LSIL、HSIL および SCC の鑑別点—. *細胞検査士会会報*, 68: 3, 2020.
- 2) 田沼順一: 今すぐ簡単に患者さんや地域へ貢献できる口腔細胞診. *新歯界*, 792: 48-53, 2020.
- 3) 田沼順一: 今すぐ簡単に患者さんや地域へ貢献できる口腔細胞診. 一般社団法人 新潟県歯科医師会 歯科訪問診療マニュアル, 51-56, 2020.

【学会発表】

- 1) 羽賀健太, 山崎 学, 丸山 智, 船山昭典, 三上俊彦, 新美 奏恵, 小林正治, 田沼順一: 癌関連繊維芽細胞は口腔扁平上皮癌において TGF- β /SOX9 経路を介して遊走および浸潤を促進する. 第 74 回日本口腔科学会学術集会, 新潟市, 2020 年 4 月 15-17 日. 同学会抄録集, 222, 2020.
- 2) 阿部達也, 味岡洋一, 山崎 学, 丸山 智: 口腔扁平上皮癌における ladinin-1 の細胞形態・増殖・遊走制御機能. 第 100 回日本病理学会総会, 福岡市 Web 開催, 2020 年 4 月 16-18 日. 同学会抄録集, 306, 2020.
- 3) 山崎 学, 丸山 智, 阿部達也, 朔 敬, 田沼順一: がん細胞による死細胞貪食は細胞遊走と DKK1 発現を促進する. 第 100 回日本病理学会総会, 福岡市 Web 開催, 2020 年 4 月 16-18 日. 同学会抄録集, 396, 2020.
- 4) 丸山 智, 山崎 学, 田沼順一: 低酸素環境下における唾液腺多形腺腫由来細胞は増殖・遊走を亢進する. 第 100 回日本病理学会総会, 福岡市 Web 開催, 2020 年 4 月 16-18 日. 同学会抄録集, 405, 2020.
- 5) 河原田壮史, 山崎 学, 丸山 智, 阿部達也, 笠原映, 吉原 光, 田沼順一: LBC 法を用いたラット舌癌モデルにおける経時的な発癌過程の解析. 第 61 回日本臨床細胞学会, 横浜市 Web 開催, 2020 年 6 月 20 日-7 月 19 日. *日本臨床細胞学会雑誌*, 59 (S1): 222, 2020.
- 6) 高村真貴, 小林太一, 新國 農, 勝良剛嗣, 山崎学, 丸山 智, 田沼順一, 林 孝文. 早期舌癌の術前 DOI 計測における CT、MRI、口腔内 US の比較. 令和 2 年度第 53 回新潟歯学会総会および新潟歯学会第 1 回例会, 新潟市, 2020 年 7 月 4 日. 同学会抄録集, 3, 2020.

- 7) 羽賀健太, 山崎 学, 丸山 智, 船山昭典, 小林正治, 田沼順一: 癌関連繊維芽細胞と口腔扁平上皮癌細胞の相互作用における TGF- β /SOX9 経路の役割. 第 62 回歯科基礎医学会学術大会, Web 開催, 2020 年 9 月 11-10 月 9 日. 同学術大会プログラム・抄録集, 344, 2020.
- 8) 吉原 光, 阿部達也, 山崎 学, 丸山 智, 西山秀昌, 林 孝文, 船山昭典, 小林正治, 田沼順一: 口腔底腫瘍の一例. 第 31 回日本臨床口腔病理学会学術大会, 名古屋市 Web 開催, 2020 年 9 月 16 日-10 月 6 日. 同学術大会プログラム・抄録集, 47, 2020.
- 9) 今井有蔵, 岸本直隆, 山崎 学, 小山祐平, 氏田倫章, 沢田詠見, 田沼順一, 三五一憲, 武内恒成, 瀬尾憲司: 脂肪組織由来幹細胞に由来する cell extract のシュワン細胞への効果の検討. 令和 2 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟市, 2020 年 11 月 7 日. 同学会抄録集. 17, 2020.
- 10) 小山祐平, 岸本直隆, 山崎 学, 今井有蔵, 氏田倫章, 澤田詠見, 田沼順一, 瀬尾憲司: 下歯槽神経損傷モデルにおける脂肪組織由来幹細胞(ADSCs)抽出物(cell extract)の神経再生効果. 令和 2 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟市, 2020 年 11 月 7 日. 同学会抄録集. 17, 2020.
- 11) Abé T, Yamazaki M, Maruyama S, Tanuma J, Ajioka Y. Ladinin-1, overexpressed in oral squamous cell carcinoma adjacent to non-cancerous epithelium, involved in cell motility by mediating actin and focal adhesion dynamics. 32nd Congress of the ESP and XXXIII International Congress of the IAP, Glasgow, UK, Dec 6-8, 2020.
- 12) 田沼順一: 口腔領域の先天性・後天性異常に対する病理学診断. 第 53 回・第 54 回教育研修会(口腔四学会合同研修会), オンデマンド開催, 2021 年 2 月 17-3 月 10 日.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 田沼順一, 岡田康男(コーディネーター): シンポジウム 4 肉芽組織の臨床 — 特に歯内療法・インプラント処置に対する対応 —. 第 74 回日本口腔科学会学術集会, 新潟市, 2020 年 4 月 17 日.
- 2) 田沼順一: 4 学会合同シンポジウム「臨床推論の教育方法をどうするか」病理学の教育方法の紹介. 第 33 回日本口腔診断学会 第 30 回日本口腔内科学会 第 13 回日本口腔検査学会合同学術大会, 東京都 Web 開催, 2020 年 10 月 5-20 日.
- 3) 田沼順一: ワークショップ「口腔領域細胞診」.

第 7 回宮崎県臨床細胞学会総会・学術集会, Web 開催, 2021 年 2 月 20-21 日.

- 4) 田沼順一: 総会学術集会 特別講演 1 「口腔細胞診の診断における現状と問題点」. 第 7 回宮崎県臨床細胞学会総会・学術集会, Web 開催, 2021 年 2 月 20-21 日.
- 5) 田沼順一: 特別講演 口腔細胞診の現状と問題点. 新潟県・(公財)新潟県健康づくり財団・新潟県検診機関協議会, 新潟市, 2021 年 3 月 15-25 日 WEB 開催.
- 6) 田沼順一: 特別講演 口腔細胞診の現状と問題点-口腔がん早期発見に向けた口腔細胞診-新潟県歯科医師会, 口腔がん(口腔粘膜疾患)研修会, 2021 年 3 月 31 日-4 月 2 日 WEB 開催

【研究費獲得】

- 1) 田沼順一: クリニカルシーケンス実現へ向けた舌癌多段階発がんモデルにおける基礎的研究. 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C), 19K10069, 2020.
- 2) 丸山 智: 唾液腺腫瘍の低酸素応答性増殖機構を標的とした抗腫瘍治療法の創出. 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C), 18K09740, 2020.
- 3) 山崎 学: 細胞死を起点とするがん進展機構: ダイヤモンドの解明と標的化戦略. 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C), 18K09533, 2020.
- 4) 阿部達也: 口腔扁平上皮癌の非癌上皮細胞との衝突界面におけるアクチン重合配置の分子制御. 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C), 18K09550, 2020.

歯科薬理学分野

【原著論文】

- 1) Miron RJ*, Moraschini V, Fujioka-Kobayashi M, Zhang Y, Kawase T, Cosgarea R, Jepsen S, Bishara M, Canullo L, Shirakata Y, Gruber R, Calasans-Maia MD, Wang H-L, Sculean A. Use of Platelet-Rich Fibrin for the treatment of periodontal intrabony defects: A systematic review and meta-analysis. Clin Oral Invest, in press. <https://doi.org/10.1007/s00784-021-03825-8>
- 2) Miron RJ*, Kawase T, Dham A, Zhang Y,